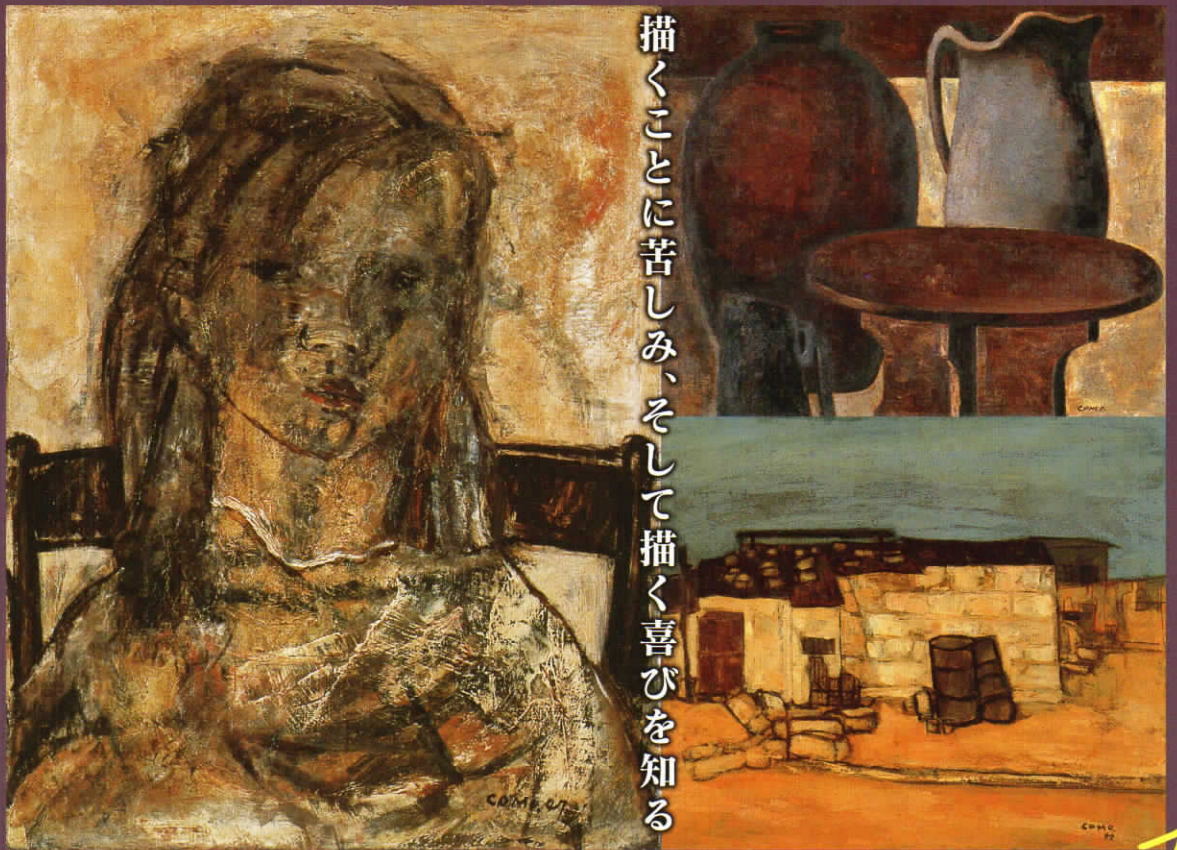


生誕100年

コレクション特別展 1



古茂田守介(少女)1947年

上:古茂田守介(静物(2))1955年 下:古茂田守介(丘の燒跡)1946年

古茂田守介

イキル、カク

2018年10月20日(土) - 12月24日(月・振休)

開館時間 9:40 - 18:00 (入場は17:30まで) 会場:新館2階 常設展示室1.2
休館日:10月22日(月)、29日(月)、11月6日(火)、12日(月)、19日(月)、26日(月)、12月4日(火)、10日(月)、17日(月)



古茂田守介(踊り子達)1948年(部分)



愛媛県美術館

生誕100年 古茂田守介 イキル、カク



古茂田守介(静物(1))1955年

洋画家・古茂田守介は1918年に愛媛に生まれました。19歳で上京し、抽象表現が主流となる中で、量感のある具象表現を追求した守介は、対象の本質に迫る独自の絵画世界を構築しました。幼い頃から病と闘いながら制作を続けた守介ですが、1960年に42歳の若さで亡くなります。描くことに苦しみ、それ以上に描く喜びを知る守介の作品からは生きることに對する力強さを感じられます。守介が生まれて100年目となるこの記念の年に、当館コレクションだけではなく県下の名品もあわせて展示し、その制作の軌跡をご紹介します。

関連イベント

ガクゲイインズが語る

県下の守介コレクションを有する館の学芸員4名が、自館のコレクションや守介の魅力をそれぞれの視点から語り合います

- ◆日時:12月22日(土)14:00-
- ◆講師:米屋かみ子(ミウラート・ヴィレッジ)×中島小巻(町立久万美術館)×藤原敏子(今治市玉川近代美術館)×当館学芸員
- ◆場所:常設展示室1・2
- *申込不要、要コレクション展観覧券

モリスケみるんみるんツアー

- ◆日時:10月20日(土)、10月27日(土)、12月1日(土) 各回14:00-
- ◆講師:当館学芸員
- ◆場所:常設展示室1・2
- *申込不要、要コレクション展観覧券

土曜連続講座

「古茂田家の守介さん」

古茂田守介の家族も描く人たちでした。家族の作品から守介独自の表現に近づきます。

- ①弟・守介と兄・公雄 ②守介と妻・美津子と娘・杏子と
- ◆日時:①11月24日(土)、②12月15日(土) 各回14:00-
- ◆講師:当館学芸員
- ◆場所:ハイビジョンギャラリー
- *申込不要、無料

コレクション特別展 ②

コレクションが語る 20年

—これまで、そしてこれから

2018年10月30日(火)～12月3日(月)

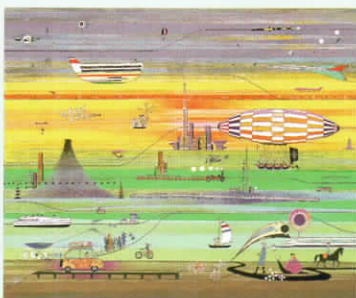
休館日:11月6日(火)、12日(月)、19日(月)、26日(月)

会場:新館1階 企画展示室

愛媛県美術館は、今年開館20年の節目を迎えます。皆さんに支えられて歩んできた20年を、コレクションで振り返ります。美術館のコレクションは、どのような経緯で収集されたものなのか?そもそも、何のために収集するのか?名品、逸品から珍品(?)まで、さまざまな作品を通して、愛媛県美術館がこれまで歩んできた道のりと、これからの行く末を考える機会となれば幸いです。



井出節太郎(placer d' amor bush(愛塔姿)一箇の山時の便り-)2007(平成19年)



真鍋 博(大気は走り、地球は動く)1971(昭和46)年



高岡鉄齋(鮮魚図)1910(明治43)年



杉浦非水(東洋唯一の地下鉄道 上野浅草間開通)1927(昭和2)年

同時開催

- ◆武智光春コレクション 福田平八郎 秋・初冬の風物
- ◆海外の美術:人と交通

ケンピはハタチ

ケンピの20歳のお祝い

愛媛県美術館 開館20周年
開館記念イベント
11月25日(日)開催

この日一日限り、コレクション展観覧料無料

コンサートをはじめ、学芸員によるワークショップやリレー形式のフロアレクチャーなど、終日館内でイベントを開催します。スタンプラリーでは、スタンプ数に応じて当館過去カタログのプレゼントもあります。ぜひ遊びにいらしてください!

【観覧料】

区分	一般(団体)
大人	300円(240円)
大学・高校生	200円(160円)

* ()内は20名以上の団体料金
* 企画展半券でコレクション展もご覧いただけます。次の方は、コレクション展観覧料が免除されます。・小中学生・満65歳以上の方・障がい者手帳等をお持ちの方とその付添いの方1名



愛媛県美術館

〒790-0007 愛媛県松山市堀之内 TEL.089-932-0010
FAX.089-932-0511 <http://www.ehime-art.jp/>
[交通案内] ●駐車場は、県庁西駐車場(2時間無料)をご利用できますが、台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関等をご利用ください。
●市内電車「南堀端(愛媛県美術館前)」下車、徒歩1分。

